

時間割コード	G1D11320	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ I (B)(上級)					担当教員	MITCHAM RODERICK ELLIS
英文授業名	Academic English Phase I (B)						
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・4時限	対象学生	M I（医）（1）
講義室	共通教育 2 6 講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学D P						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Writing及びAcademic Speakingの演習を行う。 ・Academic Writing: アカデミック・ライティングの基礎を学び、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、正確かつ的確な英文を書く。 ・Academic Speaking: 設定したテーマに沿ったペアワークやグループワークなどを通して、自然な英語表現を用いたスピーキングの実践を行う。						
(5)授業のキーワード	Academic Writing Academic Speaking Academic Presentation Natural Expression						
(6)授業計画	1. Course Introduction; Principles of Presentation Design and Delivery; Topic Wish List Presentation Prep 2. Presentations 3. Presentation Prep (Topic 1) 4. Presentations 5. Presentation Prep (Topic 2) 6. Presentations 7. Mid Semester Presentation Prep (Topic: CLR for L1-L6) 8. Presentations 9. Presentation Prep (Topic 3) 10. Presentations 11. Presentation Prep (Topic 4) 12. Presentations 13. Presentation Prep (Topic 5) 14. Presentations 15. Final Semester Presentation Exam Prep (Topic: CLR for L7-L14), 授業アンケート 16. Final Exam Presentations						
(7)成績評価の方法	Presentations will be worth a total of 30%, the mid semester exam, 30%, and the end of semester exam, 40%.						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・Homework to be completed as instructed.						
(10)履修上の注意	Bring to each class a pen or pencil, notepaper and a device to connect to the internet.						
(11)質問,相談への対応	Contact r_mitcham@shinshu-u.ac.jp by email in the first instance.						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。） Ask a member of the class what the homework was and complete it.
【教科書】	なし
【参考書】	Sources will be recommended during the course as necessary.